

(別添資料1)

事業所名

キッズルーム ライチ

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

1 月

31 日

法人（事業所）理念		自立に向けた支援　自分らしく生きていく力を育む							
支援方針		身の回りのことを自分で行う経験を通し、身辺自立できるよう支援します。 一人一人の強みを見つけ、自分らしく過ごせるよう支援します。							
営業時間			10 時	00 分から	18 時	00 分まで	送迎実施の有無		あり（学校への送迎のみ）
		支　援　内　容							
本人支援	健康・生活	○健康状態（検温、聞き取り、手洗い等の促し）の把握し安心して過ごせる環境を提供します。 ○衣服の着脱・身だしなみ、摂食動作が獲得できるよう支援します。 ○調理活動・手作りおやつを提供を通して、「食」への興味関心が高められるよう支援します。							
	運動・感覚	○サーキット、ダンス、ニュースポーツ、縄跳び、鉄棒、模倣遊び、ボールを使った運動等を通して体力の維持、向上を支援します。 ○季節に合わせた制作活動を通して、指先をコントロールする力が身につくよう支援します。 ○プリント学習を通して目と手の協調性や眼球運動が活発になるよう支援します。							
	認知・行動	○パズルやカードを用いたゲーム（トランプ、UNO、カルタ）等の活動を通して認知機能向上を図ります。 ○小集団を形成し、遊びや児童同士や職員との関わりの中で、自分の気持ちや相手の気持ちを知ったり、前向きな行動がとれるように支援します。							
	言語 コミュニケーション	○日常生活に必要なコミュニケーションが取れるように、自身の気持ちを伝える機会を設けます。 ○集団活動を通して、相手の気持ちを知り、他者への理解が深まるように支援します。							
	人間関係 社会性	○集団活動を通して、人との接し方や協調性を育めることができるよう、支援していきます。 ○土曜日や長期休暇の活動で公共交通機関の利用やイベントに参加し地域との交流を行います。							
家族支援		○定期的な面談、また必要に応じその都度面談・助言等の実施しています。 ○関係者・関係機関との連携・情報共有を実施しています。					移行支援		○将来の進路や移行先の選択について、本人や家族への相談援助を行ったり、関係機関との情報交換・共有を行うためにサービス担当者会議を行ったり、移行に向けた様々な準備の支援を行います。
地域支援・地域連携		○地域の公共施設を利用し、他児と関わる機会を提供しています。 ○学校、障害福祉サービス事業所等との情報共有しています。					職員の質の向上		○発達障害支援、感染症対策、救急救命講習等、年に2回以上の外部研修を受講し、こどもの特性に応じた対応など、職員の資質向上に努めていきます。 ○虐待防止、身体拘束適正化、内部研修や勉強会を実施します。
主な行事等		土曜日、長期休暇、振替休日に出外イベントや調理活動 季節に応じたイベント（花見、夏祭り、クリスマス会等）							